

PROFILE

OF SANKO STEEL Co.,LTD



設計・技術・創造力、常に一步先の工場へ

会社案内

株式会社 **産鋼スチール**



「お客様に寄り添い、お客様に選んで頂ける会社でありたい」

皆様にもお気に入りの製品や店舗・ブランドがあるように、お客様が支持する理由を探し続け、ご提供することで、私たちは「魅力」や「価値」を感じて頂ける会社を目指します。

その「魅力」や「価値」はスピードや品質、技術力、品揃えなど様々かと存じますが、常にベストを求め、「魅力」や「価値」を感じてもらえることで笑顔になって頂けるよう努力します。

弊社は溶断の他、設計開発や製缶も行っており、メーカーとしての側面から、それらを最適に設計し、素材から製品まで一貫して製造できることが強みです。

また、協力会社にも恵まれ、自社で在庫していない材料やご対応が難しい加工についても、ワンストップでお客様に製品をご提供できる体制を構築しております。

どのようなことでも、ぜひお気軽にご相談ください。

弊社は2022年10月、創業50周年を迎えました。

これまでの50年間、お客様はもとより調達、デリバリー、金融、同業他社等、多くの皆様にご支援・ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

そしてまた、次の50年も引き続き変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役 福田 薫

プロフィール

社 名	株式会社 産鋼スチール
所在地	本社／小樽市銭函 3 丁目 515 番地 1 TEL.0134-61-2200 FAX.0134-61-5588 銭函工場／土地面積／ 25,209㎡ 工場／ 15,175㎡ (240m × 61m) 事務所／ 2,136㎡
設立年月日	昭和 47 年 10 月
資本金	6,000 万円
主要取引銀行	北海道信用金庫本店 北洋銀行小樽中央支店 北陸銀行小樽支店 日本政策金融公庫札幌支店
従業員	32 人
決算期	3 月
許認可	労働省第一種圧力容器製造認可工場 北海道知事許可 (般 -30) 後第 01844 号 管工事業／機械器具設置工事業／鋼構造物工事業 日本水道協会検査工場 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク形式試験認可工場 ISO9001:2015 認証 (本社・銭函工場)

資 格

特別ボイラー溶接士	…………… 3 名	X 線作業主任者	…………… 4 名	溶接施工管理技術者	…………… 1 名
普通ボイラー溶接士	…………… 2 名	レーザ機器取扱技術者	…………… 2 名		

主要取引先

官公庁等	(株)竹原鉄工所	(株)クボタ	ヒロエンジニアリング(株)
北海道	(株)巴コーポレーション	久米工業(株)	北海電気工事(株)
北海道開発局	(株)双葉工業社	シンセメック(株)	(株)守谷商会
北海道防衛局	(株)マルエヌ野村工業	鈴与工業(株)	商社他
小樽市	高・電炉メーカー	(株)タツノ	エムエム建材(株)
札幌市 他道内自治体	(株)神戸製鋼所	中山機械(株)	エムエム建材販売(株)
北海道大学	J F E スチール(株)	北興化工機(株)	サスオール(株)
近畿大学	日本製鉄(株)	北斗重工(株)	芝浦産業(株)
鉄骨加工	産業機械	三菱重工工業(株)	(株)福本商店
旭イノベックス(株)	(株)池田歯車製作所	山田機械工業(株)	ホクレン農業協同組合連合会
井上鉄骨工業(株)	エア・ウォーター北海道・産業ガス(株)	設備	和商(株)
王子工営北海道(株)	王子エンジニアリング(株)	(株)コーギケン	
(株)北川組鉄工所	環境開発工業(株)	(株)栗林商会	
五洋建設(株)	(株)協和機械製作所	(株)サツエー工機	

産鋼スチールのものでづくり NCガス切断機

高度な技術と豊かな設備で、
加工前の大切な基礎を作っています。

技術紹介

technical expertise

鋼板部門では、鉄骨部材をはじめ各種産業機械部品、容器、プラント用材料の精密切断・溶断を事業主体とし、プラズマ、レーザ切断機にて軟鋼の他にステンレス鋼板・チタンなどの切断にも対応しています。

鋼板工場主要機器

天井クレーン	2.8 ～ 10t	6 基
片門型クレーン	1.5t	3 基
レーザ切断機 2kw	3.5×60m	1 基
レーザ切断機 4kw	3.5×60m	1 基
プラズマ切断機	3.5×27m	1 基
NCガス切断機	4.5×45m	1 基
NCガス切断機	6.5×15m	1 基
NCガス切断機	6.6×20m	2 基
バンドソー	6.7×25m	1 基



NCガス切断機



プラズマ切断機



NCガス切断機



レーザ切断機 4kw

産鋼スチールのものでづくり 溶鉱炉煙突

創造力と技術を融合させ、
あらゆるニーズに対応する製品をお届けしています。

技術紹介

technical expertise

製缶部門では、第1種、第2種圧力容器認可工場として各種圧力容器、熱交換機類の製造及び各種オイルタンクの製造等を主とし、水道協会の検査工場にも認可され様々な分野にわたる金属の加工溶接などを行っています。

製缶部門主要機器

天井クレーン	7.5 ～ 10t	3 基
片門型クレーン	2.8t	1 基
油圧プレス	200 ～ 500t	2 基
ベンディングローラー	2.0 ～ 3.0m	2 基
スピニングマシーン	0.6 ～ 3.8m	1 基
シャーリング	3.0m	1 基
自動溶接機（自社製作）		1 基
工作機械		5 基
エアプラズマ切断機	60A ～ 150A	4 基
半自動溶接機	350A ～ 500A	23 基
アーク溶接機	400A ～ 500A	14 基
Tig 溶接機	200A ～ 300A	6 基
サブマージアーク溶接機	500A ～ 1500A	3 基
3次元 YAG レーザ溶接機		1 基

検査機器

万能試験機	30t	1 基
エックス線深傷装置		1 基
超音波深傷試験装置		1 基

設計・開発機器

2次元 CAD		6 台
3次元 CAD		3 台
各種解析ソフト		3 式



ベンディングローラー



自動溶接機（自社製作）



コンデンサー



3次元 YAG レーザ溶接機

私たちが手掛けた製品は、
さまざまな環境の中で活躍しています。

表舞台を支える産鋼スチールの製品はあまり目にふれることはありませんが、皆様の身近でお役にたっています。私たち産鋼スチールのスタッフが「情熱・自信・確かさ」をお届け致します。



鋼板部門



鋼板切板製品①



鋼板切板製品②



鋼板切板製品③



鋼板切板製品④

製缶部門



薬剤タンク



加熱槽



プラント配管



レトルト

経営理念

management
philosophy

創業の精神…

私たちは、地域社会に貢献する製品づくりを通し、
安定した働きがいと企業の進化発展を目指します。

商法の精神…

私たちは、無限なる可能性を信じ、誠意と情熱で独自の
技術力とサービスを提供します。

高品質の精神…

私たちは、夢と誇りをもって、品質の良い安心・安全な
信頼ある製品を創り続けていきます。

沿革

the history

産鋼スチールの歩み

昭和13年11月	合名会社室蘭産鋼商会設立
昭和47年10月	株式会社産鋼スチールとして札幌市中央区に おいて上遠野孚により分離独立
昭和50年 2月	財団法人北海道機械工業会加入
昭和60年 6月	第1種圧力容器製造許可認可
平成 2年 8月	苫小牧工場新設
平成 8年12月	北海道電力総合研究所と共同研究開始
平成11年 6月	上遠野久夫社長就任
平成15年12月	現在地に本社および製缶部門を移転
平成20年 8月	戦略的基盤技術高度化支援事業「圧力容器製造に 適応するレーザ溶接の技術開発」を受託
平成22年 1月	ISO9001:2008認証取得
平成23年10月	苫小牧工場を銭函工場に集約
令和 4年 6月	福田薫代表取締役就任



本 社

〒047-0261 小樽市銭函 3丁目515番地1

TEL.0134-61-2200 FAX.0134-61-5588

info@sanko-steel.co.jp

製品に関するお問い合わせ

鋼板部門

TEL.0134-61-5800 FAX.0134-61-5588

製缶部門

TEL.0134-61-5600 FAX.0134-61-5588

設計開発部門

TEL.0134-61-5600 FAX.0134-61-5588

アクセス方法



■お車でご来社の場合

札樽自動車道「銭函インター」で降り、
道央新道経由で約3分。

■電車でご来社の場合

JR函館本線ほしみ駅より徒歩約20分。
JR函館本線銭函駅よりタクシーで約5分。



溶断からレーザ溶接まで、あらゆるニーズにお応えします

株式会社 産鋼スチール

<http://www.sanko-steel.co.jp>